広報 天龍
第136号
2010年4月22日

私たちの村
－4月1日現在－
人口 1,763人
男 812人 女 951人
世帯数 859世帯

発行 天龍村役場
編集 総務課
印刷 斎藤印刷所

平成22年度 天龍保育所入園式



ご入園おめでとうございます

主な内容

議会だより …… 2
平成22年度一般会計当初予算 …… 4～5
国保と介護保険からのお知らせ …… 8～9
天龍村職員配置と職務分担 ……14
新入職員紹介 ……15
阿南病院だより ……16

4月6日㈫に満開の桜のもと、天龍保育所入園式が行われ、新入園児6名を迎え全園児21名で新年度がスタートしました。

よく食べよく寝てよく遊び、元気いっぱい大きくなってほしいです。

村民のみなさんにもお声をかけていただければと思いますので、よろしくお願いします。

議会だより
第1回 定例会

平成22年第１回天龍村議会定例会は３月10日に開会し、19日までの10日間の会期で行われ、左記の議案について原案どおり可決されました。

「可決された案件」

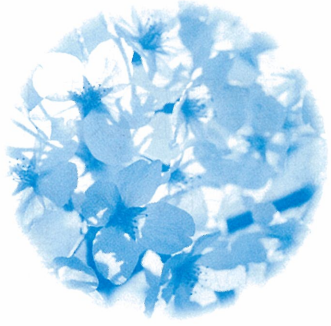
○議会の議員の報酬の特例に関する条例の一部を改正する条例
○常勤の特別職の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例
○天龍村教育委員会教育長の給与及び勤務時間に関する条例の一部を改正する条例
　内容はいずれも、平成22年３月で期限切れとなる特例による報酬などの引き下げを平成23年３月まで延長するための改正です。
○職員の給与の特例に関する条例を廃止する条例
　内容は平成16年度から削減してきた職員の給与を、平成22年度から削減を廃止するものです。
○特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
　内容は非常勤特別職の報酬額の引き上げと、管理栄養士、期日前投票立会人の区分を追加するものです。
○天龍村使用料条例の一部を改正する条例
　内容は坂部村営住宅の取り壊しに伴う削除と、向方村営住宅を水洗化により値上げするものです。
○天龍村後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例
　内容は、平成22年度における後期高齢者医療保険料の、普通徴収に係る納期を変更したものです。
○長野県市町村総合事務組合を組織する市町村数の減少について
○長野県市町村自治振興組合を組織する市町村数の減少について
○長野県後期高齢者医療広域連合を組織する市町村数の減少について
　内容はいずれも東筑摩郡波田町が松本市と合併することにより、市町村数が減少するため、議会の議決を得るものです。
○役場及び老人福祉センター敷地の財産取得について
○固定資産評価審査委員の選任についての議会同意
　内容は、本年３月31日任期満了となるため東原区野竹三大氏を改めて選任したことの議会同意です。
○平成22年度天龍村議会事業計画について

「一般質問」

○野竹正孝議員
一、龍泉閣の経営改善について
○坂本達春議員
一、職員採用について
○上野伊佐雄議員
一、村政出前講座について
二、村長と若者との座談会について
三、村民アンケートの実施及び結果報告書について
四、集落機能維持の為の住民ニーズに応える具体策
○堤本伊那人議員
一、おきよめの湯の入湯状況について
二、食堂の運営について
○関浦雅志議員
一、高校卒業までの医療費無料化について
二、小規模特養について

「予算」

○平成21年度天龍村一般会計補正予算（第４号）専決
○平成21年度天龍村一般会計補正予算（第５号）
○平成21年度天龍村国民健康保険特別会計補正予算（第４号）
○平成21年度天龍村営水道特別会計補正予算（第４号）
○平成21年度天龍村営下水道事業特別会計補正予算（第４号）
○平成21年度天龍村介護保険特別会計補正予算（第４号）
○平成22年度天龍村一般会計予算
○平成22年度天龍村国民健康保険特別会計予算
○平成22年度天龍村営水道特別会計予算
○平成22年度天龍村老人保健特別会計予算
○平成22年度天龍村営下水道事業特別会計予算
○平成22年度天龍村介護保険特別会計予算
○平成22年度天龍村後期高齢者医療保険特別会計予算



平成21年度　補　正　予　算

会　計　名	補正前の額	補正額	計
一　　般（第４号）専決	23億4,509万円	7,509万円	24億2,018万円
一　　般（第５号）	24億2,018万円	4,896万円	24億6,914万円
国民健康保険（第４号）	2億506万円	△49万円	2億457万円
村　営　水　道（第４号）	7,884万円	2万円	7,886万円
村営下水道事業（第４号）	9,728万円	0万円	9,728万円
介　護　保　険（第４号）	2億7,091万円	0万円	2億7,091万円

「あなたの提言ボックス」によせられた声 No.24（平成21年10月～平成22年３月開箱分）

設置場所	提言の概要及び提案者	回答・対応等
役場	現在、CATVで放映している文字放送を見るとき、どのくらいの件数があるのか一目でわかりにくい。 途中で龍のマークが出て「全部で何ページです」と表示されるが、見る側からすれば、今日の情報はどのくらいあるのか瞬時にわかりにくい。 そこで、右上等余白に２９－１…２９－２９等の表示をすれば、あと何件かが判りやすくなる。 従って、通行止め箇所のNO21－25等の表示は不要と思います。 一度に時間がかかり、見れない時も、もう一度見たい時などに便利。（村民）	ご提言の内容は、「村ＣＡＴＶの文字放送について、放映している情報件数が一目でわかりにくいので、工夫をしてみてはどうか」とのご意見かと思います。 村でも以前から「見やすいＣＡＴＶにしよう」と心がけてきましたが、現状の設備（ＣＡＴＶ放送機器）では、技術的にできる事が限られてしまい、今回、お示しいただいた具体的な改善方法等も、現状の設備ですと大変手間がかかってしまいます。 再度、見やすい方法等を検討してまいりますが、現行のＣＡＴＶ放送機器自体を更新する以外、根本的に改善することは困難かと思います。今後は、ＣＡＴＶ放送機器の更新も検討してまいりますので、それまでの間は、今しばらくご辛抱下さいますようお願い申し上げます。
	１．村営温泉の高齢者の無料化について 高齢者の福祉の一環として、村民の高齢者の入湯料を無料にすることのご検討をお願いします。（年齢のボーダーラインをどこにするかはお任せします） **予想効果** ○お客さんの増加により増収（若い人が連れて利用するため） ○売店・食堂の売り上げ増 ○高齢者の健康増進 **２．「おきよめの湯」の利用者からアンケート調査** 定期的にアンケートをとり、お客さんの感想・提案・意見などすいあげて、温泉の改善につなげる。（意見ボックスはあるが、積極的にお客さんの声を聞く） **３．定期（村営バス）バス代の無料化をご検討ください。**（村民）	おきよめの湯をご利用いただきありがとうございます。 ご提言いただいた内容につきましては、現行の割引制度等の見直しを含め、今後検討したいと思います。 なお、村で行っている割引制度等をご承知でない村民の方もおられるかと思いますので、そうした村民への周知もあわせて実施したいと考えます。 また、アンケートにつきましても実施の方向で検討します。 **〈現在行っている割引制度等〉** ○村民保養券の配布（住民票のある方に対し１人５枚を配布） ○高齢者用温泉回数券の販売（70歳以上の村民に12枚つづりを3,000円で販売） ○スタンプカード発行（10回入湯すると１回無料券贈呈） ○大河内キャンプ場利用者に対して大人100円割引（住所要件、年齢制限なし） ○各メディア等とタイアップし、各種割引券や優待券を発行 ○村営バスは70歳以上の方には老人割引乗車証を発行し片道半額としています（なお、往復利用された場合は、復路は無料としています） ○村営バスで温泉前バス停を利用した方は年齢に関係なく片道半額としています ○無料送迎バスの運行 ○月1回サービスデーとして、入浴料・レストランメニュー（めん類）を割引など

＊毎月多くのご提言等をいただきありがとうございます。村では、みなさんからいただいたご提言等を１件ずつ検討させていただき、その結果を提案者に回答させていただくとともに、いくつかの提言等については、広報天龍にて公表をさせていただいておりますが、提言者の住所・氏名が未記入の方に対しては折角のご提言等に対して回答することができません。ご意見等をお寄せいただける方におかれましては、是非住所・氏名のご記入をお願いいたします。

㈲天龍農林業公社が表彰されました

㈲天龍農林業公社が平成21年度優秀農業団体功労者表彰を受賞し、２月18日㈭飯田市鼎文化センターにおいて授賞式が行われました。

村内の耕作放棄地の解消や村の農業発展などの功績が認められ、今回の受賞となりました。



向方里山クラブが表彰されました

去る２月27日㈯に、県合同庁舎で開催された、平成21年度南信州元気な森林づくり賞表彰式において、『向方里山クラブ（代表　村松久一さん）』が、森林づくり推進の部で、飯伊地域林業活性化協議会長賞を受賞しました。



向方里山クラブは、向方地区周辺及び吉原橋から向方地区へ通じる村道周辺の森林の手入れが行き届いていないことから、森林づくり県民税活用事業の『地域で進める里山集約化事業』により、地区周辺山林の集団的な整備を行いました。その功績が認められ、今回の表彰となりました。今後間伐などの森林整備を進める予定です。

また、みなさんの集落周辺で、間伐などの森林整備の必要な箇所がありましたら、森林税を活用した事業の導入を検討してはいかがでしょうか。

◆お問い合わせ先

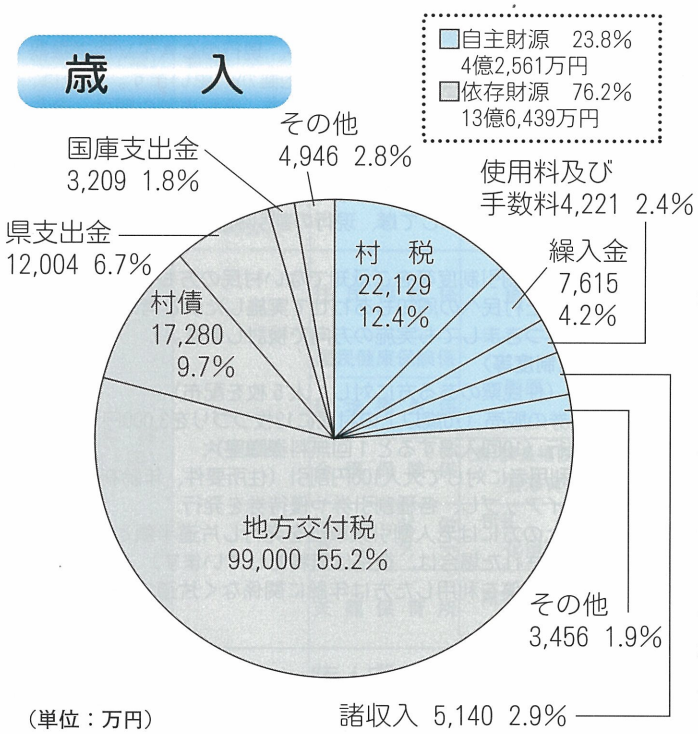
天龍村役場振興課林務係又は下伊那地方事務所　林務課普及係

☎0265-53-0425

平成22年度　一般会計当初予算
17億9,000万円

平成22年度の一般会計及び特別６会計の当初予算が、３月定例議会で承認され、一般会計の総額は17億9,000万円（前年度同額）となりました。今号では、その概要をお知らせします。

歳　入



（単位：万円）

★村税（2億2,129万円）

みなさんから村へ納められる税金の総額です。前年度に比べ3.9%、892万円の減となっています。

★地方交付税（9億9,000万円）

すべての市町村で一定水準の行政サービスを受けられるように、国に納められた税金を再配分して交付されます。また、過去に借り入れた辺地・過疎対策事業債など村債の償還金財源補てんも含まれます。村の収入でもっとも大きな比重を占めています。

★国・県支出金（1億5,213万円）

定められた事業に対し、国や県から交付される補助金や委託金などです。前年度に比べ16.0%、2,093万円の増となっています。

★繰入金（7,615万円）

今まで積み立てていた基金（貯金）をいろいろな目的のために取り崩し、一般会計などへ繰り入れることです。村債の繰上償還のために減債基金から6,140万円の他、公有財産購入の財源とするのため財政調整基金から1,400万円取り崩す予定です。

★村債（1億7,280万円）

道路整備事業などの財源として国などから借り入れる村の借金です。後年度に財源補てんとして地方交付税に算入される辺地・過疎対策事業債など有利なものを借り入れる予定です。前年度に比べ5.4%、890万円の増となっています。

平成22年度主要事業

・長野県知事選挙費	454万円
・参議院議員通常選挙費	483万円
・いきいき活動支援金事業	100万円
・障害福祉サービス費	3,418万円
・後期高齢者医療広域連合負担金	3,389万円
・子ども手当	888万円
・保育所広域入所委託	324万円
・保育所安心子ども基金事業	50万円
・太陽と森林エネルギー等活用推進事業補助金	300万円
・㈲天龍農林業公社運営補助金	400万円
・地籍調査費	2,247万円
・有害鳥獣駆除費	280万円
・㈲龍泉閣運営補助金	300万円
・羽衣崎緊急用迂回路工事	1,948万円
・村道大久那線改良	1,500万円
・住宅用火災警報器等購入事業	850万円
・放課後子どもプラン運営事業	125万円
・児童生徒給食費援助費（拡充）	153万円
・村債繰上償還	6,150万円

特　別　会　計

国民健康保険	1億9,708万円
村営水道	4,940万円
老人保健	112万円
村営下水道事業	8,552万円
介護保険	2億6,828万円
後期高齢者医療保険	2,654万円

歳　出

性　質　別

★人件費（3億3,987万円）

委員報酬、議員報酬、特別職・一般職員の給与や手当などです。議員報酬・特別職給与は引き続きカットを実施します。一般職員の給与カットは廃止しますが、人事院勧告による見直などで前年度に比べ0.8%、267万円の減となっています。

★物件費（2億6,840万円）

臨時職員の賃金、消耗品や燃料代などの需用費、電話や郵便代などの役務費、備品購入費、各種委託料などです。住宅用火災警報器等購入や緊急雇用対策事業など新規事業により前年度に比べ20.9%、4,645万円の増となっています。

★扶助費（7,927万円）

法に基づき、児童・生徒や障害者、高齢者に対して支払われる医療費給付などです。子ども手当などの増により前年度に比べ109.3%、4,140万円の増となっています。

★補助費等（1億6,392万円）

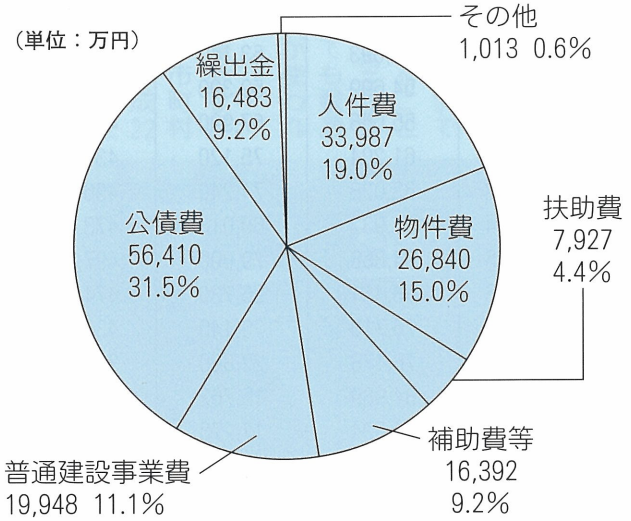
建物や自動車の保険料、広域連合などの他団体に対する負担金、条例などで定められた補助金や交付金などです。今年度も児童生徒給食費援助を拡充して実施します（保育園児については保育料収入を減額することで援助しています）。後期高齢者医療負担金の扶助費への振替えにより前年度に比べ9.9%、1,806万円の減となっています。

★普通建設事業費（1億9,948万円）

道路改良やその他の工事費、国・県の建設事業に対する負担金などです。新規事業の追加などにより、前年度に比べ26.4%、4,168万円の増となっています。

★繰出金（1億6,483万円）

一般会計から国保・水道・老保・下水、介護保険・後期高齢者医療の特別６会計へ支払われるものです。前年に比べ7.9%、1,415万円の減となっています。



目　的　別

★総務費（2億5,406万円）

主に村の基本的な行財税政の運営のための経費です。防災行政無線屋外子局柱の建替や公有財産購入などのため、前年度に比べ17.1%、3,709万円の増となっています。

★民生費（3億169万円）

福祉など住民生活のための経費です。国保・老保・介護・後期高齢者医療会計への繰出金もここに含まれます。前年度に比べ6.4%、1,819万円の増となっています。

★農林水産業費（8,812万円）

農林業に関する経費です。濃密生産団地建設事業償還金の減などにより、前年度に比べ2.8%、257万円の減となっています。

★商工費（9,604万円）

商工業・観光・温泉などに関する経費です。前年度に比べ29.9%、2,210万円の増となっています。

★土木費（2億2,894円）

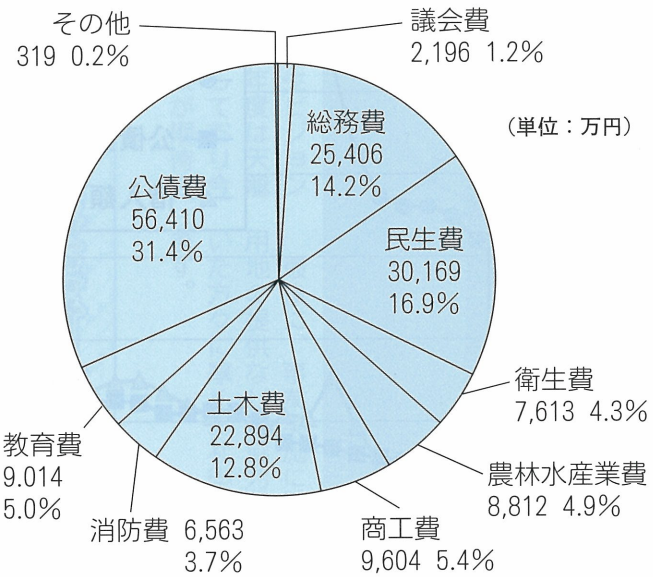
村道や住宅などに関する経費です。新たに羽衣崎緊急用迂回路工事や村道大久那線の改良事業などを行います。前年度に比べ11.2%、2,297万円の増となっています。

★教育費（9,014万円）

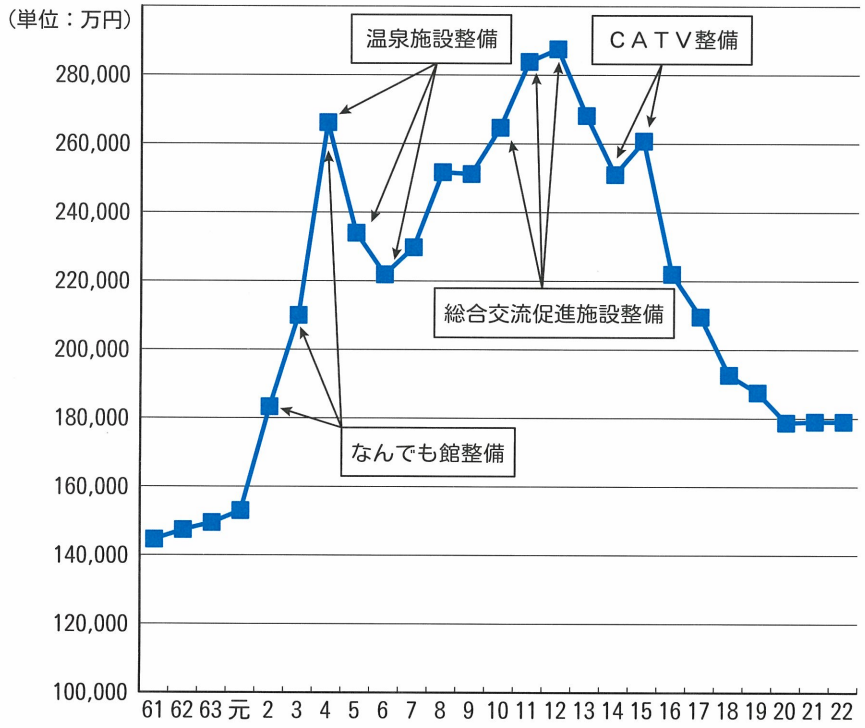
小・中学校や社会教育などに関する経費です。児童生徒給食費援助費の拡充などにより、前年度に比べ8.7%、719万円の増となっています。

★公債費（5億6,410万円）

国などから借り入れた村債の返済金です。返済のピークは過ぎましたが、後年度の負担軽減を考慮し、今年度も繰上償還を予定しており、その返済金もここに含まれています。前年度に比べ14.4%、9,510万円の減となっています。

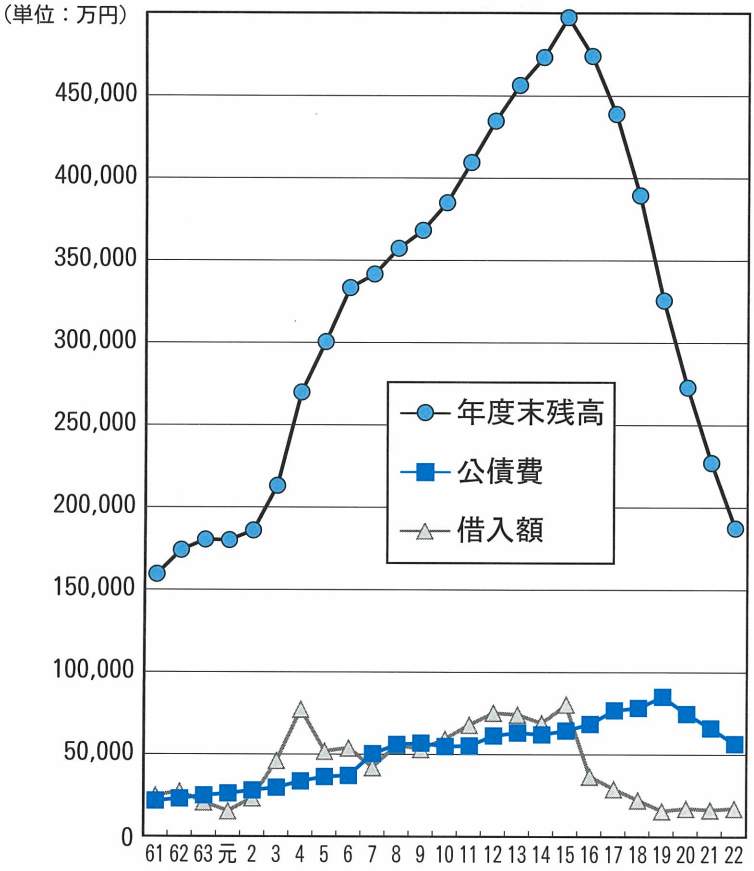


当初予算額の推移（昭和61年度～）



年度	当初予算額
61	144,600
62	147,400
63	149,500
元	153,000
2	183,300
3	210,000
4	266,200
5	234,000
6	221,900
7	229,800
8	251,700
9	251,200
10	264,700
11	283,900
12	287,600
13	268,200
14	251,000
15	260,800
16	222,000
17	209,600
18	192,600
19	187,500
20	178,700
21	179,000
22	179,000

村債借入額等の推移（昭和61年度～）



年度	公債費	借入額	年度末残高
61	21,623	24,940	159,479
62	22,925	27,450	174,126
63	24,870	20,880	180,399
元	26,137	15,500	180,090
2	28,000	23,480	185,993
3	29,698	46,250	213,119
4	33,561	77,440	269,865
5	36,291	51,930	300,505
6	36,978	53,930	333,373
7	50,216	42,040	341,660
8	55,876	55,840	357,313
9	56,693	53,140	368,251
10	54,699	59,390	385,080
11	55,068	67,990	409,536
12	61,204	75,120	434,730
13	63,028	74,240	456,474
14	61,932	69,010	473,469
15	64,358	79,890	497,713
16	68,411	36,730	474,183
17	76,710	29,140	438,963
18	78,178	22,360	389,540
19	84,989	15,762	325,731
20	74,594	17,278	272,874
21	65,920	16,390	227,080
22	56,410	17,280	187,397

※H20年度までは実績、H21は決算見込み、H22は当初予算で算出。

国道工事建設業者 天龍梅花駅伝を応援

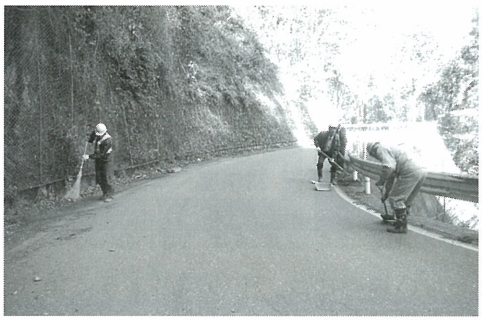
国道４１８号の改良につきましては、十方峡バイパス整備事業のほか、特殊改良事業として中組から新野間の拡幅改良工事により、少しずつですが改良が進められています。

その反面、通行止めなど国道を利用されるみなさんにご迷惑をおかけしています。

国道の改良工事はいくつかの工事工区に分かれており、箇所ごとに施工業者も異なっています。通行規制の調整や、通行者の安全確保に各業者連携をとって取り組むために建設業者による国道４１８号安全協議会が設立され、建設事務所や村との連絡をとり合っています。

このほど安全協議会の地元地域貢献活動の一環として２月20日に丁地～早木戸間の清掃作業を行っていただきました。この区間は天龍梅花駅伝のコースにもなっていますが、道幅も狭く土砂や落ち葉が堆積しやすいため、これらを取り除き、走りやすいコースづくりの一助として取り組んでいただきました。

これからも、車も人も走りやすい道づくりに貢献いたしますので国道４１８号安全協議会の活動にご理解いただき、ご協力をお願いします。



▲清掃中の様子



～ デジサポ長野が無料相談を行います ～

平成22年３月11日でアナログテレビ放送の終了まで500日となりました。みなさんのお宅では「地デジ」の準備はお済みでしょうか？

総務省　長野県テレビ受信者支援センター（通称：デジサポ長野）では、「地デジ」に関するご相談や調査を無料で実施しています。相談は、平日午前９時から午後６時まで、電話で受け付けています。

相談窓口：総務省長野県テレビ受信者支援センター
（デジサポ長野）
電　　話：０２６－２３５－１９１１
ＦＡＸ：０２６－２３５－１４４０

※デジサポ長野に電話が繋がりにくい場合は、地デジコールセンター（☎0570－07－0101）にご相談ください。

村道梨畑線の改良工事が完了

今年度の主な村道の改良工事は、梨畑線野竹橋の架け替え工事をはじめ、峠山線、合戸線、中井侍線、十方峡線などの拡幅工事、天竜川線で法面防災工事、屋奈瀬連地線で昨年に引き続いて新設舗装工事、鶯巣小沢線で老朽化した側溝を取り替えるなど、８路線11工区で工事を行いました。

村道梨畑線は村内のほとんどの路線と同じく、急しゅんな勾配などの条件の悪い場所が多いため、複数年にわたって改良工事が続いています。この野竹橋は橋桁が木製で幅員も狭く、長年に渡る地区からの要望でしたが、今年度は国からの地域活性化対策臨時交付金を活用することができ、ようやくこれにお応えすることができました。

橋は鉄鋼桁コンクリート製幅員４メートルで、車両のすれ違いもしやすくなりました。村道梨畑線は、今後も継続して拡幅工事を施工し、より通行しやすい道路への改良を目指します。



◀新しい野竹橋

十方峡バイパス・新清水トンネル工事安全祈願祭挙行

去る３月19日㈮に、新清水トンネルの工事安全祈願祭が国、県、関連市町村、近隣地区の方々など、多くのみなさんのご参列により、盛大に挙行されました。

当工事は、天龍村と飯田市南信濃を結ぶ国道４１８号十方峡バイパス工事の一部として行われ、平成23年度を目途に開通する予定です。

近隣の住民のみなさんには、発破作業などによりご迷惑をお掛けしていますが、ご協力をお願いします。



▶祈願祭会場（南信濃側坑口）

介護保険料の平準化を実施

介護保険料は、本人や世帯の前年の所得（課税状況）をもとに決定し、毎年７月に確定します。このため、特別徴収（年金天引き）で納めていただいている方の保険料額は、保険料額が確定するまで（４月・６月・８月）の納付を「仮徴収」、確定後（10月・12月・２月）の納付を「本徴収」として区別していますが、本人や世帯の前年の課税状況が変わったりすると、仮徴収と本徴収の保険料額が大きく変動することがあります。

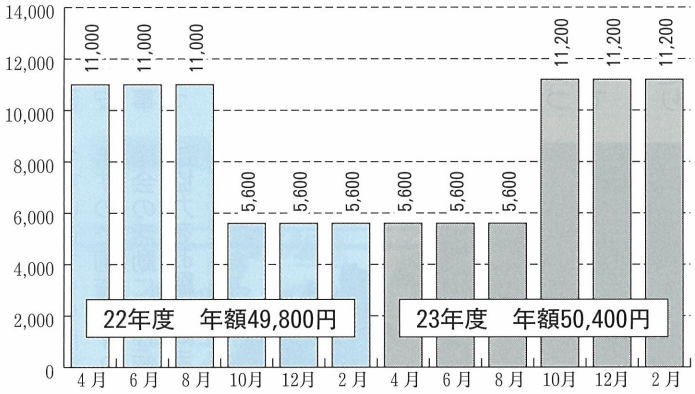
これを解消するため、６月以降の保険料額を調整して、年度内での保険料額の変動を小さくし、年度を通して平均した保険料額に近づける処理を行います。これを「介護保険料の平準化」と言います。

◎「介護保険料の平準化」の仕組み

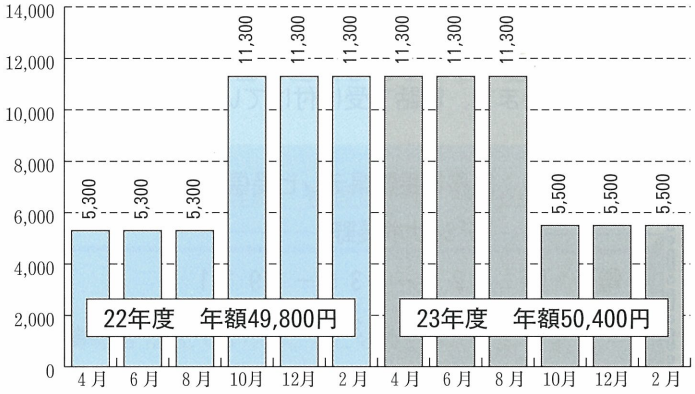
※保険料額：所得第４段階(基準額)の場合

～平準化を実施しない場合～

例１）22年度本徴収で急減、23年度本徴収で急増



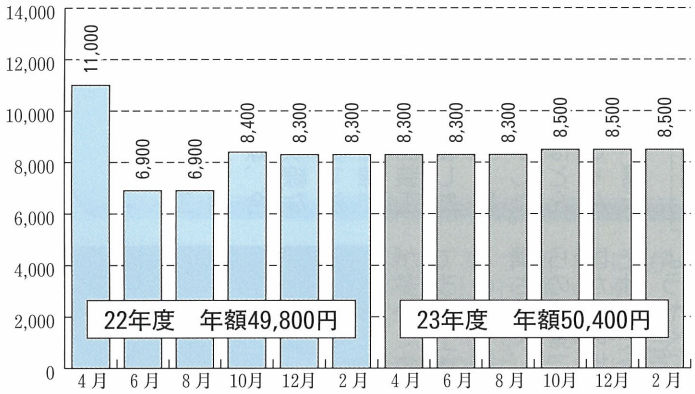
例２）22年度本徴収で急増、23年度本徴収で急減



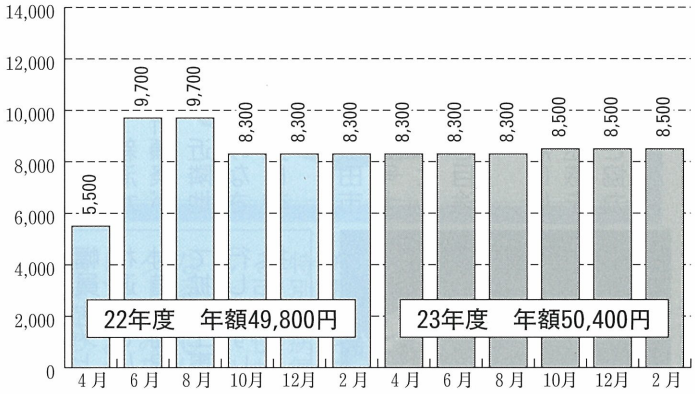
※平準化を行わない場合には、上の図のように10月からの保険料が急減または急増し、年度内の前半（仮徴収分）と後半（本徴収分）の保険料額の差が大きくなる場合があります。

～平準化を実施した場合～

例１）減額調整例



例２）増額調整



※10月以降の保険料が平均した額（年間保険料額の６分の１）に近づくように、前年度の所得段階をもとに、６月・８月の保険料額を調整します。この平準化により、年度内での保険料の変動が小さくなり、前年度と同じ所得段階の場合には、次年度以降の保険料が均一になります。

【注意】平準化を行っても、前年度と異なる所得段階になった場合や、所得段階ごとの保険料額の見直しがあった場合は、年度内での保険料額の変動が生じますので、ご注意ください。

“倒産・解雇などによる離職”（特定受給資格者）や“雇い止めなどによる離職”（特定理由離職者）をされた方へ

平成22(2010)年４月から国民健康保険税が軽減されます。

対象者は？

離職の翌日から翌年度末までの期間において、
（1） 雇用保険の特定受給資格者（例：倒産・解雇などによる離職）
（2） 雇用保険の特定理由離職者（例：雇い止めなどによる離職）
として失業等給付を受ける方です。

軽減額は？

国民健康保険税は、前年の所得などにより算定されます。
軽減は、前年の給与所得をその 30/100 とみなして行います。
※具体的な軽減額などは、下記までお問い合わせください。

軽減を受けるには申請が必要です。制度の詳しい内容は、住民課国民健康保険係（☎32-2001）までお問い合わせください。

平成22年度の後期高齢者医療保険料が決定

後期高齢者医療保険の保険料率は２年ごとに見直されます。
そこで、今回見直しが行われ、長野県後期高齢者医療広域連合議会の議決を得て下記のとおり決定しました。

平成22・23年度は、均等割額が36,225円（438円増）、所得割率6.89%（0.36%増）となります。均等割額、所得割額の保険料の軽減措置は平成22年度も継続します。　※（ ）は平成21年度との比較

異動があった時はお早めに！国保への加入・脱退手続きを

３月から４月にかけては就職や退職、転入・転出などの異動が多くなる時期です。
新たに国保に加入するときや、国保から他の健康保険に変わるときには届出が必要です。
国民健康保険と他の健康保険（社保など）の加入者に異動があった場合は、自動的に資格変更の手続きが出来ません。必ず本人又は家族の方の届出が必要ですので、加入・脱退の手続きはお早めにお願いします。

	こんなときには届出が必要です	届出に必要なもの
国保に加入するとき	他の市町村から転入してきたとき	他市町村の転出証明、印鑑
	職場の健康保険をやめたとき	職場の健康保険を脱退した証明・印鑑、年金手帳
	職場の健康保険の被扶養者でなくなったとき	被扶養者ではないという証明、印鑑、年金手帳
	国保加入世帯で子供が生まれたとき	保険証、母子健康手帳、印鑑
国保を脱退するとき	他の市町村に転出するとき	保険証、印鑑
	職場の健康保険に加入したとき	国保と社保の両方の保険証、印鑑（社保の保険証未交付の場合は加入証明書）
	職場の健康保険の被扶養者になったとき	
	国保の被保険者が死亡したとき	保険証、印鑑、年金手帳

国保への加入の届出・脱退の手続きが遅れると、保険税を２重に納めることになったり医師の診療を受けるときにトラブルの原因になったりしますので、ご注意ください。

河川愛護モニター 募集

国土交通省中部地方整備局では、河川整備・河川利用又は河川環境などに関する地域の要望を十分に把握し、地域との連携を進め、あわせて河川愛護思想の普及啓発及び河川の適正な維持管理に資するために、河川愛護モニター（以下「モニター」という。）をお願いし、ご助言をいただいています。

今般、天竜川上流河川事務所ではモニターの任期満了に伴い、新たなモニターを募集することとなりましたので下記のとおりお知らせします。

記

1．**募集人数**：１名

2．**募集区間**：天竜川（区間112.0㎞～115.0㎞）：天竜川橋（鶯巣）付近から平岡ダム付近まで

3．**応募資格**：次の両方の条件を満たす方
①満20歳以上の心身とも健康な方で、河川に接する機会が多く河川愛護に関心をお持ちの方
②募集区間の近隣にお住まいの方

4．**応募期間**：平成22年５月14日㈮まで

5．**応募方法**：①住所　②氏名　③電話番号　④年齢　⑤職業　⑥応募理由を記載したものを下記住所へ郵送してください。

6．**お問い合わせ先**：〒399-4114　駒ヶ根市上穂南７－10
国土交通省天竜川上流河川事務所　管理課　管理第一係（☎0265-81-6414）

イ）活動内容：

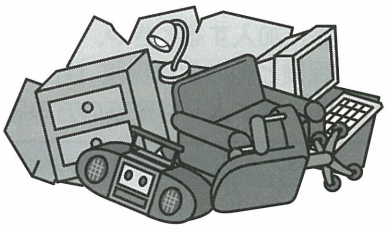
Ⅰ．日常生活の範囲内で知り得た次のような場合に当該情報を伝えていただくことが主な内容です

- ごみ等の不法投棄等河川法の規制に違反する行為が行われている場合、又はそのおそれがある場合
- 河川の流水、河川管理施設（ダム・堤防他）などについて異常を発見した場合
- 河川環境が損なわれるあるいは河川利用上の障害となるような事象を発見した場合
- 地域住民などから河川整備、河川利用又は河川環境に関する要望がある場合（情報を河川管理者に提供していただくことが任務であり、不法行為者に対し直接指示して是正を図って頂くなどの責務はありません。）

Ⅱ．地域住民への河川愛護思想の普及啓発

ロ）任　期：平成22年７月１日から２年間

ハ）その他：モニターに対し必要に応じて、河川法などの講習などを行います。また、一定の諸謝金をお支払いします。



認知症サポーターが89人に

昨年度から認知症サポーター養成講座を４回開催した結果、天龍村の認知症サポーターが89名誕生しています。

高齢化が進む中、認知症の方も増えています。認知症は特別な病気でなく、誰もがなる可能性があります。もしかしたら、自分や自分の家族がなるかもしれません。サポーターのみなさんの力をお借りして、さりげなく、自然に、認知症の方とご家族を手助けしていきたいと考えています。周囲からの「大変ですね」とか、「ご苦労さま」という声に勇気づけられるというご家族の声もあります。認知症を理解し、住民みんなで少しずつ行動すれば、大きな力になるはずです。今後も認知症サポーター養成講座を開催しますので、少しでも関心のある方はお誘い合って参加してください。

支えあう人の輪を広げていきましょう。



教育委員会の各種工事について

どんぐり向方学園の体験学習で利用する施設として、旧向方児童館（南支所の一部）を宿泊ができるよう、トイレ・風呂の改修及び床の張替えなどを行い、２月19日にしゅん工しました。

また、天龍中学校グランド排水工事については、校庭下に敷設されていた排水管が十分機能していなかったため、管の取替と山側の集水枡の設置などを行い、12月25日にしゅん工しました。

ご近所のみなさんには騒音などでご迷惑をお掛けしましたが、ご理解を賜りお礼申し上げます。

どんぐり向方学園女子寄宿舎改造工事

工事費　１、２２９万円
施工業者　㈱金田組
設計監督費　４６万円
委託業者　㈲稜建築デザイン

◆財源内訳
国庫補助金　８３０万円
一般財源　４４５万円

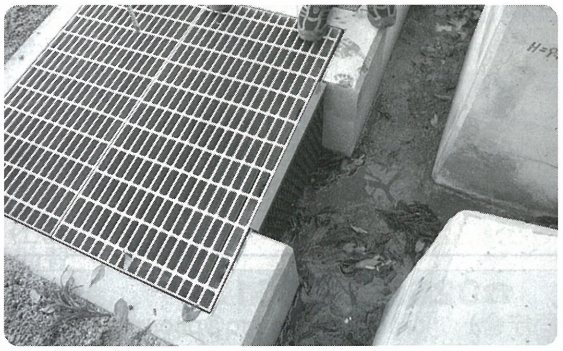


▲完成した風呂

天龍中学校グランド排水工事

工事費　５６０万円
施工業者　吉川建設㈱天竜営業所

◆財源内訳
国庫補助金　５００万円
一般財源　６０万円



▶完成した集水枡

防犯灯のLED化進む

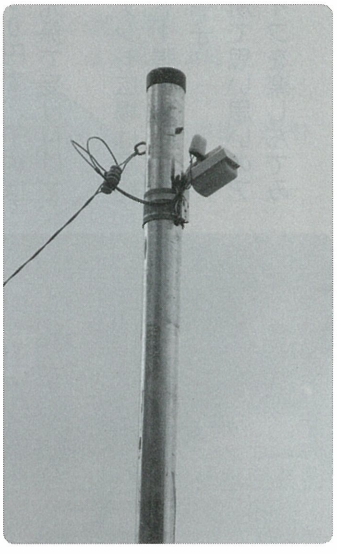
国の地域活性化・経済危機対策臨時交付金を活用し村内各地区の防犯灯を従来の蛍光灯型からＬＥＤ防犯灯への交換工事を行いました。

村全体で約２４０箇所の防犯灯のうち本年度は１３０箇所を交換し、平成22年度は残りの箇所を実施予定です。

ＬＥＤは消費電力が少なく電球の寿命が長いため、地球環境に優しく、地区のみなさんの電球交換などの管理負担軽減ができます。

この事業は、飯田市との定住自立圏共生ビジョンに盛り込まれ、本年度は天龍村と飯田市が実施しており今後他の地域への普及が期待されます。

最後に、事業実施にあたり用地の提供などご協力いただいた方々に厚くお礼申し上げます。



▲LED防犯灯

平成21年度 電源立地地域対策交付金事業

平成21年度電源立地地域対策交付金により、村道天竜川線防災事業、消防自動車整備事業、保育所運営事業の３事業を実施しました。

村道天竜川線は、少量の降雨でも崩落や落石、倒木などが発生し、交通の支障となる他、ガードレールの老朽化により安全対策が懸念されていましたが、モルタル吹き付けや、新設を含めたガードレール付け替えによる円滑な交通の確保を図るため、当交付金を活用しました。

消防自動車整備事業では、消防団に配備している消防自動車のうち、老朽化が進んでいた第１分団所属の小型動力ポンプ付軽積載車を更新し、火災や災害などに備え、消防力の充実・強化を図りました。

また、充実した保育環境で安心して子どもを育てることができる基盤を確保するため、保育所運営費についても電源立地地域対策交付金が使われています。

この交付金は、発電所などの電源施設が所在する市町村に交付されるもので、平成22年度は、３、２４０万円が交付される予定となっています。



▲今回導入した消防自動車（第１分団松島）

平成22年度　自　衛　官　募　集

●詳細は、インターネット「自衛官募集」で検索し、自衛官募集ホームページでご確認ください。

※平成23年４月１日時点での年齢です

募集項目		受験資格	受付期間	採用試験日
幹部候補生	一般	年齢22歳以上26歳未満（修士は28歳未満） 陸・空の音楽要員 海空の飛行要員（操縦手等）	平成22年4月1日㈭から5月10日㈪	平成22年５月15日㈯
	技術	海上自衛隊のみ募集		
	歯科	※20歳以上30歳未満で歯学課程修了者		
	薬剤科	※20歳以上26歳未満（薬学修士は28歳未満）		
医科・歯科幹部	医科	医師免許又は歯科医師免許取得者で所定の経験年数を満たす者		平成22年５月21日㈮
	歯科			
一般曹候補生		※18歳以上26歳未満		平成22年５月22日㈯

●お問い合せ●　自衛隊長野地方協力本部飯田出張所　☎0265-22-2613
（飯田市大久保町2637－3 飯田地方合同庁舎）　✉recruitl-nagano@pco.mod.go.jp

航空自衛隊　航空中央音楽隊ふれあいコンサートin飯田開催

①日　時／平成22年６月19日㈯13:00開場 14:00開演
②場　所／飯田文化会館
③出演予定／航空自衛隊　航空中央音楽隊
（航空中央音楽隊：防衛大臣直轄の音楽隊として、東京オリンピック、今上天皇即位の礼、皇太子殿下ご成婚パレードなど国家行事及び国際イベントに参加し、その演奏技術は陸海空３自衛隊の中でも唯一、世界の優秀な軍楽隊に贈られる「スーザ賞」を日本で初めて受賞している航空自衛隊でも最高位の部隊です。）
④入場券の配布／各市町村役場、飯田文化会館で５月初旬配布予定（無料）
⑤注意事項
⑴コンサート当日は、未就学のお子様のご入場をご遠慮いただきます。
⑵入場整理券をお持ちの方でも満員になり次第、ご入場をお断りしますのでお早めにお越しください。
⑶駐車場に限りがありますので公共交通機関をご利用ください。
⑥お問い合わせ先／実行委員会事務局
☎0265-25-2015（自衛隊飯田出張所☎0265-22-2613）

和知野川キャンプ場オープン！

４月１日より和知野川キャンプ場がオープンしました。
ログハウスは１棟１泊８，０００円で、予約は役場商工観光係で受け付けています。
フリーサイトの利用料金は、テント１張（キャンピングカー１台）１泊につき１，０００円です。
キャンプ場の管理運営は引き続き観光協会が行います。
清流和知野川を前に、レッツ、キャンピング！

大河内森林公園キャンプ場オープン！

４月20日より大河内森林公園キャンプ場がオープンしました。
オートキャンプ場は１区画１泊２，０００円で、予約は役場商工観光係で受け付けています。
フリーのテント広場は予約不要でテント１張１泊につき１，０００円です。
静かな場所で思い思いのアウトドアライフを楽しんでみませんか。

「天龍桜まつり」が開催されました

４月３日㈯、天龍村商工会主催による「天龍桜まつり」が龍泉閣横桜並木で開催されました。五平餅、焼き鳥などの出店の他、松かおり歌謡ショー、餅投げも行われ、大勢のみなさんが訪れ、大盛況のうちに終わりました。


桜まつり・よさこいソーランクラブ

ニセンジ自然公園パター＆マレットゴルフ場営業開始

４月１日より営業を開始しました。早木戸川の清流を眺めながら、ご家族、お友達とパターゴルフを楽しんでみませんか？
１プレイ　大人:500円／小人:200円
定休日　毎週火曜日　☎32-2268

村職員の給与について

本年３月総務省より、平成21年度の国家公務員（指数100）と、地方公務員の給与を比較した「ラスパイレス指数」が公表されました。

平成21年度の天龍村は県内で14番目に低い数値となりました。村では平成16年度から平成21年度まで、職員の給与のカットを実施しておりました。

★平成21年度ラスパイレス指数（県内）

	順　位	市町村名	指　数
高い順	1	長　野　市	100.1
	2	上　田　市	99.3
	3	岡　谷　市	98.7
	4	松　本　市	98.2
	5	駒ヶ根市	98.1
	順　位	市町村名	指　数
低い順	1	王　滝　村	82.6
	2	野沢温泉村	84.9
	3	泰　阜　村	85.7
	3	阿　南　町	86.7
	5	売　木　村	87.6
	6	根　羽　村	87.7
	6	南相木村	88.1
	8	青　木　村	88.1
	9	平　谷　村	88.8
	10	北相木村	89.6
	11	麻　績　村	90.0
	12	大　鹿　村	90.7
	13	木島平村	90.7
	14	天　龍　村	90.9



４月５日(月)、桜の花が咲き誇る中、平成22年度天龍小学校の入学式が行われました。今年度の１年生は男子が２名、女子が４名の計６名で、名前を呼ばれた新入児童は、それぞれ元気に返事をし、小学生としての第一歩を力強く歩み出しました。

若鷹のように力強く、若鮎のようにしなやかに、そして若龍となってたくましく充実した学校生活を送ってくれることを願います。



人口動態職業・産業調査にご協力を

厚生労働省では毎年人口動態調査を実施しています。この調査はみなさんからの出生・死亡・死産・婚姻及び離婚の各届書をもとに、出生や死亡の状況などを調べるものですが、国勢調査の行われる年には、届書に職業への記入（死亡届には、併せて産業の記入）もお願いすることとしています。

調査結果は、今後の保健福祉の向上のための統計資料として活用します。

本年は国勢調査の年であることから、届出をされる方々にはご面倒をおかけしますが、ご協力をお願いします。

【調査期間】

平成22年４月１日から平成23年３月31日までの１年間

【調査対象者】

出生・死亡・死産・婚姻及び離婚の届出をされる方

【調査方法】

届出をされるときに、それぞれ職業を記入していただきます。例えば、「飲食店主」、「小売店主」、「外交員」の方は販売職、「教員」、「プログラマー」の方は専門・技術職、「一般事務員」、「集金人」の方は事務職というように書いていただくこととなります。

また、死亡届には、農業・建設業・不動産業といった産業も併せて記入していただきます。

届出をする役場住民課窓口で、職業・産業例示表をお渡ししますので、参考の上、記入をお願いします。また、わからない場合は、窓口でおたずねください。

（厚生労働省大臣官房統計情報部人口動態・保健統計課）

緑の募金にご協力ください

４月１日から５月31日までは緑化推進強調月間です。この期間中、健全な森林づくりや緑豊かな環境づくりを進めようと「緑の募金」が行われます。

「緑の募金」はその名のとおり、みなさんの善意にお願いするもので、使われ方も道路や公共施設などに植えられる樹木などの費用として還元されるなど、緑のまちづくりに役立てられます。募金も使途もみなさんの自発的な活動によるもので、全国的な展開を見せています。

緑の募金に対してご支援いただきますようお願いします。

天龍村職員配置と職務分担

平成22年４月１日付けの人事異動等に伴い、職務分担が下記のとおりとなりますのでよろしくお願いします。

村　長　大　平　巖　　教育長　板　倉　恒　夫
副村長　空　席

所　属	課長等	係　名	係長等	係　員	事務分担
総務課（庁舎１階）	竹田順次 参事 樋本　孝	総　務　係	（兼）課長補佐 村松美里	藤澤壮士　長田みゆき【兼】 飯泉幸大　※藤澤久美	人事、給与、消防防災、防犯、選挙、議会、ＣＡＴＶ、情報政策、庁舎管理
		企画財政係	（兼）課長補佐 秦　博実	渡久山直樹	企画、財政、予算、監査、財産管理、村営バス
		税　務　係	大平卓治	長田みゆき	税務全般
		むらづくり推進係	（兼）課長補佐 永嶺誠一		むらづくり全般、行政改革、広域行政、広報、統計
出納室（庁舎１階）	会計管理者 小林公人	出　納　係	（兼）主幹 瀧澤るみ子		出納、会計
住民課（庁舎１階）	大平正長	住民福祉係	橘　謙治	熊谷理恵	戸籍、住民台帳、印鑑、外国人登録、高齢者福祉、若者定住 福祉、障害一般、年金
		国民健康保険係	影原　房	玉井直江	国保、老人保健医療、後期高齢者医療
		環境衛生係		保健師 大平崇史　荒井瑛理	廃棄物、公害、消費生活、交通安全、衛生、保健指導、各種検診
		介護保険係	（兼）課長補佐 宮澤育子	中島俊博	介護保険、地域包括支援センター
		社会就労センター	所長 花田清一	上野　秀 （大平伸次）　（服部誠司）	社会福祉事業授産全般
		天龍保育所	所長 竹田朋子	林ミチ江　宮澤真由美 成瀬理沙　（村田サダ）	保育全般
振興課（庁舎２階）	大平哲士	林　務　係	後藤浩二	松下かがり	林道、治山、狩猟、鳥獣保護、林業振興
		農　務　係	熊谷弘幸	松下かがり【兼】	農道、農業委員会、農業振興、土地改良、畜産
		商工観光係	野竹英二	坂田一万	商工業振興、観光全般
建設課（庁舎２階）	橋爪　誠	建　設　係	鈴木浩孝	宮下正和　松澤一生	村道、土木、河川、村営住宅、建築、水防
		上下水道係	森　祐二	伊藤祐介　松澤一生【兼】	上下水道、合併浄化槽
		国土調査係	（兼）課長補佐 清水保秀	（野竹三大）　（宮澤百合子）	地籍調査
南支所	鈴木一寿		堤本好臣	（関えつ子）	戸籍、住民台帳、印鑑、出納
天龍温泉				後藤三八子 （波田野茂富）　（村松政邦）	温泉業務全般、利用者サービス
教育委員会		学校教育係		斎藤正宏　（板倉節子）	学校教育、社会教育全般、公民館、図書館
		社会教育係		影原重喜	
		学校給食共同調理場		（福士直子）　（金田久美子）	給食調理
		天龍小学校 天龍中学校		伊藤照子	用務員、配食車運転
計	７名		17名	23名（11名）	47名（11名）

（　）は臨時職員（パートは除く）　※は休暇中の職員

社会福祉協議会派遣（4名）

所　属	課長等	係長等	係　員
事務局	村松伸和		
養護天龍荘	松下壽男		
特養天龍荘	宮澤英行		
村営バス			運転手 田村　守



社会就労センター
上野（しげる）　秀

今年度から天龍村職員としてお世話になります上野秀と申します。
住民課社会就労センターへの配属が決まり、４月１日より正式に役場職員としてお世話になります。
まずは、いち早く仕事を覚え、また職場での雰囲気に慣れて、これから精一杯努力していきたいと思います。
まだまだ村内の事に関して何かと分からない事ばかりですので、みなさんのご指導の程よろしくお願いいたします。



振興課
坂田（かずま）一万

今年から天龍村役場にお世話になる、坂田一万です。
配属先は振興課の商工観光係になりました。何もかもが初めてでパソコンもあまり使えないので、先輩方には手取り足取り教えて頂いて、ご迷惑をかけています。一日でも早く仕事を覚えて、村の力になりたいと思っています。私は、昨年までの間、野球しかしてきませんでした。そんな世間知らずの自分なので身体を張ってやるしかないと思います。どんなときも全力疾走の心だけは忘れずに頑張ります。

お世話になります



振興課
松下かがり

今年度から天龍村職員としてお世話になる松下かがりと申します。私は伊那市出身で、わからない事も沢山あると思いますが、多くの方々の助けになるような仕事を出来るように努力していきたいと思います。
今回私は、振興課の林務係と農務係に配属される事となりました。村民の皆様方と関わりの少なくなってしまう課ですが、精一杯がんばりますのでよろしくお願いいたします。



総務課
長田（おさだ）みゆき

今年度から天龍村職員としてお世話になります長田みゆきと申します。この度、総務課の税務係に配属されました。
出身は須坂市で、今まで上田市にある公務員になるための専門学校で勉強をしており、同じく総務課の飯泉さんの後輩にあたります。
天龍村には試験を受けるために何度か訪れましたが、こんな緑が多い所で働きたいとずっと思っていました。今、夢が叶ってとても幸せです。これからご指導賜りますようお願いします。精一杯頑張りたいです。

よろしくお願いします　平成22年度 地区担当職員です

平成22年度の地区担当職員を下表のとおり配置しました。今年度も地区に関しての様々な相談や、村の事業などについての説明をさせていただきながら、地区と村とのパイプ役を担えればと考えていますので、よろしくお願いいたします。
なお、昨年度同様、一部の地区では担当を近隣の地区と兼任させていただきますので、ご理解をお願いします。

地区名	地区担当職員			
為栗	秦　博実	影原　房		
長島宇連				
折立	大平正長	坂田一万		
清水	清水保秀	荒井瑛理		
東原A	熊谷弘幸	野竹英二	玉井直江	
東原B	鈴木浩孝	渡久山直樹	熊谷理恵	
西原	宮澤英行	宮澤育子	秦　博実	
中央	大平正長	松下壽男		
余野	村松伸和	熊谷理恵	長田みゆき	
北	大平哲士	花田清一	清水保秀	
本町	永嶺誠一	松澤一生	坂田一万	
岡本	村松美里	橘　謙治	森　祐二	上野　秀
長野町	永嶺誠一	影原　房	影原重喜	
長野	宮澤英行	鈴木浩孝	藤澤久美	松下かがり
南上	堤本好臣	橘　謙治		
南中	大平卓治	宮下正和		
栄町	松下壽男	中島俊博	飯泉幸大	
南下	鈴木一寿	中島俊博	荒井瑛理	
松島 松島中電 長沼	熊谷弘幸 大平崇史	飯泉幸大 長田みゆき	松下かがり	

地区名	地区担当職員			
鶯巣	樋本　孝	小林公人		
十久保	後藤浩二	森　祐二		
下山	宮澤育子	宮下正和		
中井侍	大平哲士	斎藤正宏	玉井直江	
途中上平	瀧澤るみ子	斎藤正宏		
鶯巣宇連	瀧澤るみ子	大平崇史		
福島	後藤浩二	藤澤壮士	藤澤久美	
倉の平	樋本　孝	上野　秀		
坂部	鈴木一寿	堤本好臣		
中組	小林公人	渡久山直樹		
戸口	村松伸和	大平卓治		
大久那	村松美里	影原重喜		
合戸 見遠	花田清一	野竹英二		
向方	橋爪　誠	松澤一生		
峠山	橋爪　誠	藤澤壮士		
大河内 梨畑	竹田順次	伊藤祐介		



阿南病院だより　長野県立阿南病院院長　温田　信夫

地方独立行政法人 長野県立病院機構 長野県立阿南病院の発足にあたって

阿南病院は、本年４月１日をもって、表記のような長い正式名称となりますが、通称は今まで通りの「長野県立阿南病院」です。「アイライフあなん」も変わりません。

県からの運営交付金も今までと同様に繰入れされることになっており、へき地医療拠点病院としての阿南病院の医療機能は何ら変わりません。地方公務員法による定数のしばりがなくなるため、必要な人材は年度途中でも採用できることになり、病院機構職員として、地域に貢献したいという方には積極的に参加していただきたいと思います。

阿南病院はこれまでも、地域に根ざした病院として、赤ちゃんからお年寄りまで、病院のみならず施設やご自宅までを医療の場として、総合的・地域包括的医療を行ってまいりましたが、今後ともこの基本方針に基づいて、安心して暮らせる地域づくりの一翼を担っていく所存です。生活の場になるべく「近い」ところで、総合的に診ることで「安い」、「うまい良質」の医療を提供することも公的医療機関の責務としているところですが、昨今の地域間、診療科間での医療格差の拡大は、小病院の努力だけでは埋められないものがあり苦慮しているところです。中期目標として医療機能の充実拡大を掲げているところでもあり、病院運営協議会を組織して、地域のみなさんと一緒に、より良い病院づくりを行ってまいりたいと考えています。

国民の半分が癌となる時代、早期発見が大切ですし、多少のメタボ腹より血圧や血糖の管理が重要と言われています。現在、平成25年度中の開業をめざしてヘリポート付きの新病院を検討していますが、ヘリの利用は少ないにこしたことはないですし、何よりもまず、早期軽症の段階から医学的管理を受ける方が、健康寿命が長くなることを、お年寄りたちが身を持って示してくださっています。

保健師だより

『足実践けんこう教室』を開催しました



３月１日おきよめの湯、８日老人福祉センターにて、講師に健康運動指導士の牧内隆雄先生をお招きし、足の健康から全身健康を考える、「足実践けんこう教室」を開催しました。

両会場とも、大勢の方に参加していただき、楽しく賑やかに足からの健康について学ぶ時間になりました。

足を健康に保つことは楽しんで歩け、年齢を重ねても元気に毎日を過ごせることにつながります。そのため、足を健康に保つために足のケアや靴の選び方と履き方はとても大切だということを勉強しました。

先生から、日常の過ごし方で未来の自分はどうにでも変えられるとお話がありました。

自分の将来のために日々の生活を見直し、改善するべき点は気をつけていくことはとても大切ですね。

お世話になります（人事異動）

※敬称略

学校

平成22年度の異動により、次の先生方が村内の小中学校に着任されました。

〈天龍小学校〉
◇守屋　武浩（１年）
◇中平　愛（２年）
◇坂井　大輝（４年）
◇赤羽　美紀（村費職員・音楽・家庭科）
◇代田　幸江（栄養士）

〈天龍中学校〉
◇藤田　克彦（教　頭）
◇清水　宏貴（１年担任）
◇北沢　康孝（村費職員・２年副担任）
◇森本美智子（事　務）

消防

平成22年度天龍村消防団役員が選任されましたのでお知らせします。

◇団　長　熊谷　弘幸
◇副団長　後藤　浩二
◇本部長　野竹　英二
◇機関長　大平　卓治
◇救護長　柿下　幸喜
◇喇叭長　男澤　秀幸
◇旗　手　熊谷　高康
◇第１分団長　村澤　良仁
◇同副分団長　橘　謙治
◇第２分団長　熊谷　秀敏
◇同副分団長　原田　英幸
◇女性班長　荒井　瑛理
◇同副班長　平松　若菜

役場

◎退　職

３月31日付けで次の職員が退職されました。大変お疲れさまでした。これからも天龍村の発展のためにご協力をお願いします。

◇藤澤　保夫（社会福祉協議会）
◇橋本　いせ（特養天龍荘）